

2018 5/22

No.2067

毎月第2・第4火曜日発行

政経 かながわ

一般社団法人
—神奈川政経懇話会—



今年60周年を迎えた川崎市多摩区の「生田緑地ばら苑」で、春の一般開放が始まった。苑内のバラは約530種、約4700株。例年は六～七分咲きで始まる一般開放だが、今年は初日から満開を楽しめる状態だ。27日まで。



contents

視点・点描	3
沿線中核駅の活性化期待	
経済	4
シリーズ “はじめの一歩” 「日銀の金融政策」その③～出口編	
政治	6
政治家の“言葉”を考える やじ、失言、暴言の背景には	
企業最前線	8
燃料電池、業務用も続々登場 非常用電源や飲食店向け	
くらし2018	10
スマホ診断、本格化 普及に国も後押し	
広告珍談	12
広告はたのしい⑥4 夏目漱石、イギリスへの船旅	
NNAアジア経済リポート	13
神奈川景気データファイル	14
神奈川景気データファイル	15

事務局だより

◇2018年6月定例講演会

2018年6月13日(水)

午後1時30分～3時

ホテル横浜キャメロットジャパン

4階「フェアウインドⅡ」

講師は関西学院大学総合政策学部客員教授、サンデーモーニング・コメンテーターの大崎麻子さん

演題は「今、なぜ、女性活躍？

国際潮流から考える日本の現状とこれから」

視点



沿線中核駅の活性化期待

神奈川県在住の人ならば、運転免許証を取るときや更新などで一度は来たことのある駅なのではないか。県運転免許試験場の「玄関」として広く知られている相鉄線二俣川駅の周辺が大きな変貌を遂げている。

相鉄グループの相鉄アーバンクリエイツと相鉄ビルマネジメントビル（2～4階）とで構成している。

新たな商業施設「ジョイナステラス二俣川」を開業した。スーパーマーケットや人気の高い衣料品、雑貨など約90店舗を誘致してお込んでいる。

二俣川駅南口にはひときわ目立つ分譲マンショングループ（2～5階）と、二俣川駅舎による「グレーシアタワー二俣川」は4月27日、二俣川駅に直結する

戦略を練っている。午前6時から終電後の午前1時半まで営業。深夜、未明まで起きている「夜型」の若い世代ら幅広い集客を狙っているのだ。

二俣川駅南口にはひときわ目立つ分譲マンショングループ（2～5階）と、二俣川駅舎による「グレーシアタワー二俣川」は4月27日、二俣川駅に直結する

駅や商業施設と直結している利便性が高く評価されて人気を集めたものとみられるが、相互直通運転も追い風となつたのではないか。相鉄線はJR線（開業予定・19年度下期）、東急線（同・22年度下期）との相互直通を控える。

相互直通による都心へのアクセス向上や新たな商業施設のオープニングなどで、沿線の中核駅と位置付けた二俣川駅周辺の活性化を期待したい。

（神奈川新聞社経営企画局長 石曾根 剛）

る。

駅改札につながるフロアの2階には、そつてつローゼンがオープンした。特徴の一つが健康維持や神奈川産素材へのこだわりである。低糖質と減塩の商品を集めたコーナーを設けたり、地元の生鮮なども並べたりしているほか、小売りで初めて「かながわ鶏」を提供している。

そうてつローゼンの営業時間も

戸間取りは3LDK中心で最多価格帯は5700万円台。2016年8月から販売を開始し、半年を待たずに完売した。購入者の多くは横浜市旭区を中心とする周辺地域の一戸建てから住み替える50～60代の夫婦2人暮らしだったといふ。

地上29階建てで総戸数421

夏目漱石、イギリスへの船旅

漱石が『吾輩は猫である』を発表したのは1905（明治38）年、38歳。おせい文壇デビューである。

それまでは、ふつうの人であった。「坊ちゃん」の舞台になる、松山中学校の教師に着任したのは1895（明治28）年。翌年、熊本の第五高等学校教師になり、中根鏡子と結婚した。

1900（明治33）年、文部省の給費留学生としてイギリスへ留学する。飛行機はまだ無い。42日間もの船旅である。横浜から、ドイツ客船「ロイセン号」（3278トン、速力12ノット）中等に乗った。船旅日記からその一部を。

9月8日、「横浜発遠州洋二テ

船少シク搖ク。晚餐ヲ喫スル能ハズ」。早くも船酔いで、ディナーもと

れないと。フネの横揺れを少なく

する、フイン・スタビライザーはまだ設置されてなかつただろう。

「船内は只少々窮屈ナルト風波アルノミニテ、他ハ凡テ我々ノ生活ヨリハ遙ニ上等ニ候」。九月十日午前十一時奏樂ヲ聞キナガラプロセイン喫煙室ニテ」と岳父・貴族院書記官長中根重一に書き送つた。

12日、長崎。「西洋婦人アマタ乗込み。皆我ヨリ船ガ強キヨウナリ。羨シキコトナリ。彼ラハ平氣で甲板ニイル、婆サンモ若イノモ。特ニ仏人ノ家族ニ六、七歳ノ子イツ

19日、香港。「万灯水ヲ照シ空ニ映ズル様、綺羅星ノ如クトイワ

ンヨリ満山ニ宝石ヲ鑄メタルガ如シ。diamond及rub

yノ頸飾リヲ満山満港満遍ナクナシタルガ如シ。時ニ午後九時」

25日、シンガポール。植物園へ

「熱帶地方ノ植物青々トシテ

頗ル見事ナリ」

10月1日、コ

ドノ比ニアラズ」「南京町ノ繁華ナル所ヲ見ル。頗ル希有ナリ」。天候悪化、出航せず、「檣頭ニカカゲタル白地ニ錨ヲ黒ク染メヌキタル旗ヲ吹キチギルバカリニ吹ク」。白地にイカリとは、プロイセン号の船会社、北ドイツ・ロイドの社旗。図である。「船ノ動搖烈シクシテ終日船室ニアリ」。午後、「ステップ半分飲ミタルノミニテ退却ス」

13日、上海。「家屋宏壯、横浜ナラズ」。14日、アデン。「不毛ノ禿山」「景色頗ル奇怪ナリ」「始メテ亞弗利加ノ土人ヲ見ル」。13日、スエズ。「満目突兀トシテ一草一木ナシ。コレヨリ運河ニ入ル」。14日、「Port Saidニ着ス。コレヨリ地中海ニ入ル」。ヨーロッパは近い。

ジエノバから鉄道でパリヘ。ド

バ一海峡をフネで渡つて、ロンドンに到着したのは10月28日であつた。

(美術工ッセイスト、茅ヶ崎市在住)

(図) 夏目漱石、中根鏡子との見合写真(神奈川近代文学館蔵)

II上、プロイセン号が掲げた「北

引張ツリ甲板ヲ駆ケ廻ツテイル」

13日、上海。「家屋宏壯、横浜ナ

道路ノ整エル樹木ノ青々タル芝原ノ見事ナルモトヨリ日本ノ比ニアラズ」

ロンボ。「バナナ・ココーノ木ニ熟セル様ヲ見ル。頗ル見事ナリ。

ノ見事ナルモトヨリ日本ノ比ニアラズ」



物青々トシテ

頗ル見事ナリ」

10月1日、コ